

**ネイルをしていない女性の7割以上が、ネイルをしたいが出来ない環境
一方でネイルシールなどの”休日ネイル”への関心が高いことが判明**
株式会社パブリックマーケットが「2013 ネイル意識調査」を公開

株式会社パブリックマーケット（本社：東京都中央区、代表取締役：西崎 修平）は553名の女性に対してインターネット調査「2013 ネイル意識調査※1」を実施し、その結果を公開しました。調査結果からは、ネイルをしたいが出来ない環境にいる人が7割以上いることが分かり、出来ない理由は学校の校則や仕事の規律上、飲食業などの仕事柄、などが挙げられた。ネイルをしたいが出来ない人からは一日限定の休日ネイルが可能で、且つ費用も今までのネイル相場よりも安い”ネイルシール”への関心は高いことが分かった。

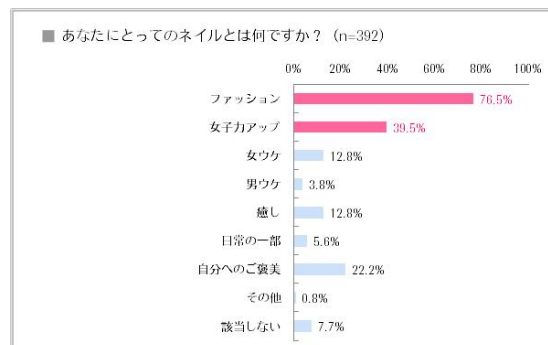
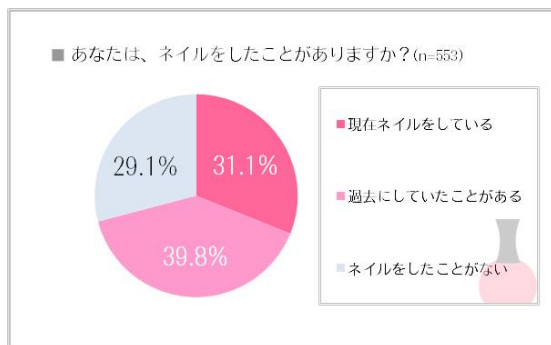
※1) 「2013 ネイル意識調査」インターネット調査

《調査期間》8月5日～12日 《対象》10代～50代の女性 《サンプル数》553名 《質問数》全10問
調査結果はNAILISTA内にて公開【<http://nailista.jp>】

■ネイル経験者は7割以上。ネイルをする理由は、”自分磨き”という結果

10代～40代の女性を対象（n=553）に現在のネイル利用状況を聞くと、「現在ネイルをしている」が31.1%、「過去にしていたことがある」が39.8%、「したことがない」が29.1%と、ネイル経験者は約7割に達していることがわかった。

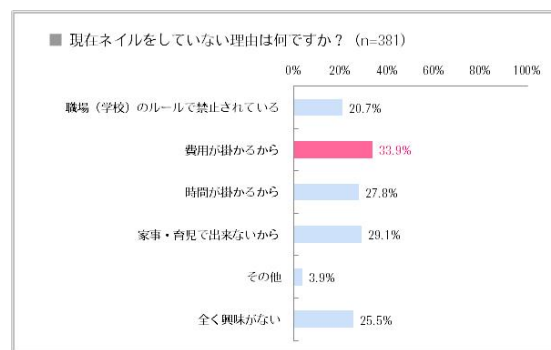
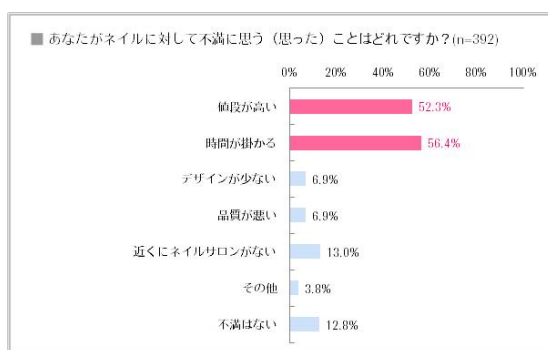
また、ネイル経験者を対象（n=392）に「あなたにとってのネイルとは何ですか？」という問いに対して、「ファッション」が76.5%で一番高く、次いで「女子力アップ」が39.5%、「自分へのご褒美」が22.2%と続いた。逆に「男ウケ」は3.8%と非常に低く、異性へのアピールではなくネイルは自分を磨くモノと捉えている結果となった。



■ ネイルへの不満は半数が「値段と時間が掛かる」環境の変化で出来ない人も

ネイル経験者を対象（n=392）に「ネイルに対する不満」を聞いたところ、「時間が掛かる」が56.4%で一番高く、次いで「値段が高い」が52.3%という結果だった。

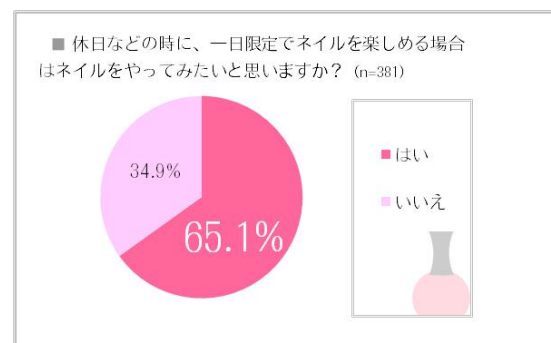
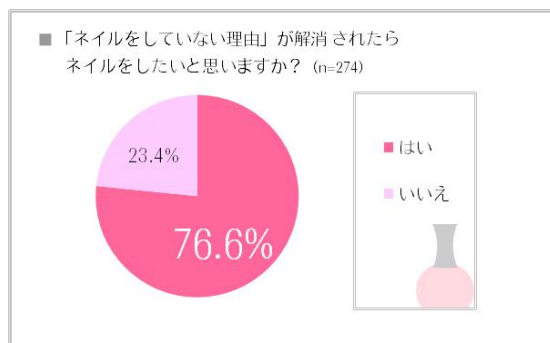
また、現在ネイルをしていない人を対象（n=381）に「ネイルをしていない理由」を聞いたところ、「費用が掛かる」が33.9%、「時間が掛かる」が27.8%でした。逆にネイルをしたくない気持ちはあるが出来ない理由として「職場（学校）で禁止されている」が20.7%、「家事・育児で出来ない」が29.1%と、環境の変化で出来ない理由が新たに分かった。



■ ネイルへの関心は高く、休日限定ネイルなどを望む声は65.1%に達した。

現在ネイルをしていない人で明確な不満のある方を対象（n=274）に「ネイルをしていない理由が解消されたらネイルをしたいか」を聞いたところ、「はい」と答えた方が76.6%でネイルをしたい気持ちが高いことが分かった。

また、現在ネイルをしていない人を対象（n=381）に「休日限定ネイルをしたいか？」と聞いたところ65.1%の人が「はい」と答えた。



■NAILISTA プロジェクト

2012年11月にOPENしたネイルデザイン共有サイト「NAILISTA」を中心とした株式会社パブリックマーケットが行っているネイルプロジェクト。所属するトップネイリストの”ネイリスタ”は現在17名となり、今後はさらに各メディアへの露出や、ネイル関連商品の開発を行っていきます。NAILISTA ネイルシール発売やムック本の創刊でファッションにおいてのネイルを、より手軽に取り入れられることを目標にしています。

◆株式会社パブリックマーケット

ネイル業界の発展・活発化の為、ネイルデザイン共有サイト「NAILISTA」を運営。

【NAILISTA】<http://nailista.jp>

[本件に関するお問い合わせ先]

株式会社パブリックマーケット

担当者：井野 純平

電話番号：03-6222-2340

メール：info@pb-market.jp

[会社概要]

株式会社パブリックマーケット PUBLIC MARKET. Co., Ltd.

代表取締役：西崎 修平

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-5-1 本八重洲ビル 4階

電話番号：03-6222-2340

FAX 番号：03-6222-2341

E-Mail：info@pb-market.jp
